

チーム豊成の力を高め、「潤いと勢い」のある学校づくり

Connect



帯広市立豊成小学校 キャリアプロジェクト通信

令和6年10月10日
NO.9 文責 菊谷

キャリア

夢は絵に描いてみよう…

満寿屋パン・杉山さんのお話から

キャリアプランニング能力の育成を目指します。ステキな大人の姿から、自分の未来について考えます。

9月24日（火）、今年度も満寿屋パンの杉山雅則社長が麦音のスタッフ2名と、いつもの石窯付の軽トラックに乗ってきてくださいました。

今年は、中村農園での玉ねぎが大豊作でしたので、たっぷりのスライス玉ねぎと、教材園でとれたピーマン、バジル、トマトソース。そして児童の希望により今年は教材園でとれたじゃがいもも窯で焼いてもらいトッピングしてみました。それから、十勝産小麦と、十勝産チーズ！1枚に“十勝”がたっぷりのった「十勝ピザ」を思い思いに完成させました。

「地産地消」の素晴らしさを体感した子どもたち。ピザが焼きあがったときには、歓声が上がりました。



後半は、体育館にて「おいしい十勝にありがとう」と題し、十勝は日本一おいしい食べ物がたくさんある恵まれた豊かな場所であり、十勝に住んでいることはラッキーだというお話してくださいました。「その土地のものを食べることは、その土地の自然とつながること」。豊かな食材に恵まれた十勝で生まれ育った私たちは、もっと当たり前にあるものの大切さに気付いてほしい、杉山さんの言葉が心に響きました。

杉山社長の夢は「2030年 十勝がパン王国になること」。夢の実現のために杉山さんは夢を絵に描くのだそうです。そしていつでも見えるところに貼って、毎日見る。実際にその絵も見ることができました。たくさんの夢をもってよいことや、夢についてたくさん考えることが大切だという具体的な方法を示していただくことができ、子ども達も自分の夢を絵にしてみようかな。と実際に描いてみた子もいるようです。

杉山社長の夢やその思い。地産地消の素晴らしさ、農業王国十勝に住む素晴らしさを知ることができた素敵な1時間でした。

